

サッカーの第98回全国高校選手権徳島大会  
 第6日は2日、徳島市球技場で準決勝2試合  
 が行われた。第1試合は徳島市立が2-1-0で  
 徳島商に完封勝ち。第2試合は徳島北が4-  
 1で徳島科技に快勝し、それぞれ決勝に駒を

# 徳島市立 決勝進出 徳島北

## 全国高校サッカー 徳島大会

第6日

進めた。徳島市立対徳島北の顔合わせは3年  
 連続。決勝は9日午後2時5分から同球技場  
 で行われ、優勝チームが全国高校選手権（12  
 月30日開幕・駒沢陸上競技場など1都3県の  
 9会場）に出場する。

▽準決勝（第1試合）

徳島市立 2-1-0-0 徳島商

▽得点者（市立）人、石井

【評】徳島市立はサイ  
 ドからの順しで2得点を  
 奪った。前半35分、平の  
 右サイドからのパスに川  
 人が合わせて先制。後半  
 26分にも木村の右からの

浮き球を石井が落ち着い  
 て決めた。序盤は縦パス  
 に固執しボールを失う  
 場面が目立ったが、徐  
 々に組み立てを修正し  
 た。徳島商はボールを支  
 配した前半の好機で決め  
 きれなかったのが響い  
 った。

徳島商・大坪康永主将



（前半は互角に渡り合う  
 も惜敗）「予想通り守備  
 の裏側を狙って蹴つてき



たので対  
 応できた  
 が、先に  
 失点した  
 のが痛か  
 った。後輩たちにはつな  
 ぐサッカーを磨いて上を  
 目指してほしい」

【徳島商】

上田 井木 坪塚 村田 坂野

田森 酒巻 佐佐木 紙手 河 6-1-13-4

GK DF MF FW GK GK H

田田 邊内 田人 部口 井村 2-4-0-8

平 米土 渡内 前川 岡野 石 米

【市立】

▽交代（市）大野（野口）佐野

（平）中田（川人）桐野（米村）

岡田（前田）商（鈴木（岡野）

岡田（草小）青木（佐藤）

## 全国8強の経験が力 徳島市立

2-1-0の完封勝ちにも指揮官に笑顔は  
 なかった。徳島市立の河野監督は「相手  
 どうこうより（足が）つるなど、自分に負  
 けている。決勝までの1週間、やり直  
 す」。試合後のミーティングでイレブン  
 にかぶとの緒を締め直させた。

確かに攻め切れない場面もあったが、  
 全国総体ベスト8の経験値がものをいっ  
 た。前半35分に先制弾を決めたMF川人  
 は3試合連続のゴール。2列目から相手  
 DFの陣形を見極め空いたスペースに飛  
 び込んだ。「アシストの平とのアイコ  
 ンタクトで練習通りの形がつくれた」。

後半26分に貴重な追加点を挙げたFW石  
 井は「いい時間帯に決められた。でも決  
 勝は雰囲気も違つので気持ちも含めもっ  
 と上げていかないと」慢心はない。

頂上決戦の相手は準決勝4得点で勢い  
 に乗る徳島北。MF阿部主将は「今日の  
 ように最終ラインがきっちり守り、前を  
 向いて仕掛けたい」と意気込みを語っ  
 た。（山口隆弘）

徳島市立対徳島商 後半26分、徳島市立の石  
 井②がクロスに飛び込み2-1-0とする。徳島  
 市立球技場